

まちづくり懇談会内容

日 時：令和 5 年 11 月 6 日（月） 18：30～20：00

場 所：富士中央公民館

出席者：10 人

1. 開会

2. 町長挨拶

※配布資料確認及び進め方の説明

3. 懇談

（１） これからのまちづくりについて（資料①）

（２） 自由懇談

教育長説明

4. その他

○ごみ分別内容の変更（資料②）

5. 閉会 町長挨拶

懇談会終了

《懇談内容》

【自由懇談】

町民：除雪について。朝の 7 時までには終了することになっていると思うが、通勤通学までに除雪が終了していない時がある。その辺りを検討して頂きたい。

町長：除雪の時間については 2 時～7 時まで、通勤通学までには間に合うようにと除雪組合でも頑張って進めて頂いている。特に去年は雪の降り方の問題によって、ご迷惑をお掛けした時も多かった。他の会場でもご意見を頂いており、除雪をする作業人員の限度もあるが、7 時までには終了出来るように頑張っていきたい。

町民：きれいに道路を 2 本開けなくても良い。片側 1 本だけでも開けておいて貰えれば、取り合えず車は動かせる。子どもの送り迎えの関係から、どうしても車を動かさなくてはならない人も富士は多い。そういった面は優先的に考えて頂けないかなとも思う。

町長：ご意見として伺います。5 時間の間で終わらせる為の最短ルートを組んでもいるので、

そういった兼ね合いで順番を変える面は難しくもある。除雪の検討会議にも伝えてみたい。会議には実際に除雪を行っている方もいるので、片側だけでも開ける形だとどうなるか等、確認して貰う。

町長：デマンドバスについて、北広島まで走っている事をご存じでしたか。中々知らない方が多いと聞いていて、我々の周知不足かなと思っている。北広島駅まで行ければ、そこから札幌や千歳まで JR が通っているので、利便性が高まるだろうということで、試験的に走っている形ではあるが、乗車人数が少ない。このままで行くと、来年の 4 月以降も走らせた方が良いのかどうかという議論になってくる。

町民：なぜ北広島までなのかが分からない。

町長：北広島駅が JR の駅として、千歳方面、札幌方面どちらも繋がるので、利便性が良いと考えている。千歳の空港へ行く場合や、将来的に、若しかしたら札幌の学校へ通う子どもが出てくるかもしれない、ということを含めて。南幌から栗山高校に通う生徒がいるので、当初は南幌までを考えていた。

町民：由仁とは連携できなかった。

町長：言われる通り、由仁は由仁町内から北広島までワゴン車を走らせている。夕張市は栗山の町内を通って、長沼の病院まで走らせている。共同運行出来ないかということで、協議を行っていたが、どこの町も大型バスとなると維持費の問題があった。今は 3 市町とも同じようなワゴン車を走らせている。夕張、由仁どちらの意見としても、乗車定員の問題を言っており、満車となった場合、行った先の町民の方を乗せることが出来ない可能性があるということだった。なので、3 月までの試験運行で、半年間の乗車数を見て今後の検討を行っていこうという話になっている。民間で行っていた路線を行政で行うということは、お金もかかる話であり、非常に難しいと感じている。これまで町営バスは町内で完結していたが、今回は町の区域を跨いで町外を通ることになるので、それぞれの町で事情があり、連携が難しい面も。

町民：夕鉄バスの場合は、新さっぽろや北広島等、目的地の近くまで届けて貰うことが有り難かった。今は車を使って移動する人も多いので、乗車数は少ないかもしれないが、試験運行という形で行うこと自体は意味のあることだと思う。栗山町民と町外の人で、利用料金を分ける等して、町民が利用しやすい形を作ること、乗車数を上げる 1 つの方法かなと思う。

町長：この試験運行中に、今言っていたことも含めて色々と検討していきたいと思っている。今の利用料金は、町内か町外かで特に分けてはいない。栗山と南幌間が 200 円、これは高校生も利用しているので。栗山と北広島の間だと 600 円となる。今の試験運行期間中には、1 人でも多くの方に乗っていただいて、利便性を感じてもらいたいと思っているが、今言っていたことは引き続き検討していく。

町民：農業改良普及所の1本南の町道について、中里中央地区の基盤整備の一環で舗装する話になっていたが、途中で予算がなくなったということで、中途半端な状態になっている。基盤整備から相当な期間が経っているが、1度手を付けたところであれば、10年以上もほったらかしにしておかないで、少しずつでも進めて頂きたい。工事が終了する時に、町や土地改良区、期成会等からの説明もなかった。出来るだけ完成に向けて、努力して頂きたい。

町長：現地を見させて頂き、状況を確認したい。北海道や期成会の関係もあると思うので、当時の経過も確認してみたいと思う。

町民：昨年、踏切の左右の見通しが悪いので、柳の木を切ってほしいと役場へ要望し、暮れに実施して頂けたので、とても早い対応で助かった。

FM放送については、地域の人に聞いても全然聞いたことないと言っている。ラジオから流れている情報は貴重だと思っている。周知にもっと力を入れてほしい。

町長：非常に大事なことだと思う。来年の開始に向けて、準備と機運を高めている段階。我々も一緒になって、重要さであるとか、面白さであるとか、町民の皆さんに伝えていく努力をしていきたい。

町民：学校の生徒数が減っているが、統合の可能性はあるか。

教育長：委員さんからそういった意見は出てくると思うが、教育委員会として統合という言葉は使わない様にしている。あくまでも、今後の学校の在り方として考えていく。

町民：日赤病院の療養病床というのは、今後何床になるか。

町長：今資料がないので明確に答えられないが、一定の数は残していこうと話している。

町民：時登山のお墓の入り口が狭い。お盆の時期となると、お互いに車がすれ違えないので渋滞してしまう。

環境政策課長：お墓の入り口に関しての要望は多く受けていて、入り口の拡幅を検討している。土地の所有者の方との協議となるので、時間はかかるかもしれないが、なるべく早く対応していきたいと考えている。